【・令和２年３月１０日～１３日、１９日～２１日、２５日～２７日の１０日間の休暇
・その１０日間、全ての日について勤務が予定されていた
・１０日間とも無給であった、また、給与締日が毎月末で翌月払いであった
場合の記入例です。】

様式第3号（附則第2条関係）

国民健康保険傷病手当金支給申請書（事業主記入用）

労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等を御記入ください。

事業主が証明する内容

被保険者氏名	国保　二郎

①新型コロナウイルス感染症（発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む）により、労務に服することができなかった期間の属する月における勤務状況 **上記の事由による無給休暇の日数を×で表示してください。**		左記の事由による無給休暇の日数
令和2年　3月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	10　日
年　月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	

②新型コロナウイルス感染症（発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む）により、労務に服することができなかった期間の属する月の直近3か月の勤務状況 **【出勤は○】、【有給休暇は△】、【上記の事由による無給休暇は×】、【その他の休暇（賃金が生じる）は＝】、【その他の休暇（賃金が生じない）は／】**でそれぞれ表示してください。		賃金が生じた日数の計（○、△、＝　の計）
令和元年12月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	9　日
令和2年1月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	8　日
令和2年2月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	10　日
年　月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日

②の期間に対して、賃金を支払いましたか？	1．はい 2．いいえ	給与の種類	□ 月給　□ 時間給 □ 日給　□ 歩合給 ☑ 日給月給　□ その他	賃金計算	締　日	毎月末　日
					支払日	1．当月 2．翌月　25　日

②の期間の課税対象となる賃金支給状況を御記入ください。ただし、期末勤勉手当（賞与）は除く。

支給した賃金内訳

期間／区分	単価（円）	12月1日 ～ 12月31日 分 （A）支給額（円）	1月1日 ～ 1月31日 分 （B）支給額（円）	2月1日 ～ 2月29日 分 （C）支給額（円）
基本給	10000	90000	80000	100000
時　給				
通勤手当	5000			
手当				
手当				
手当				
現物給与				
計	15000	90000	80000	100000
		賃金支給総額（上記（A）～（C）の合計）		270000円

賃金計算方法（欠勤控除計算方法等）について御記入ください。

令和2年　6月　20日

上記のとおり相違ないことを証明します。

事業所所在地　尾鷲市▲町○○番△号
事業所名称　（株）国保サービス
事業主氏名　国保　花子

担当者氏名	国保　三郎	電話番号	123－456－7890

※新型コロナ関係の療養のため、休暇を取得し、無給であった日に×をつけてください。
※有給休暇や、もともと勤務が予定されていない日は、療養していても×はつけないでください。
※無給休暇日が３月下旬から４月上旬の場合は、下段に令和２年４月の勤務状況についても記載してください。

左の×の個数を記載してください。

月末が締日の場合は、黒枠内の内容は同じものとなります。

該当部分をチェック、または、記入をお願いします。

３日間連続で仕事を休んだ後（待期期間）の、４日目が含まれる月に支払われる給与と、その前月、前々月の給与を記載してください。
※待期期間には、土日祝日等の公休日も含まれます。また、待期期間中の有給、無給は問いません。

※例の場合は、４日目が３月１３日なので、３月に支払われる給与について記載します。３月に支払われる給与（毎月末〆、翌月25日払）が、２月に勤務した分ですので、２月１日～２月２９日と記載します。

支給額については、会社の賃金台帳から転記してください。
また、上記の勤務状況表から、２月については１０日間の勤務（有給休暇含む）となっていますので、この勤務日数と支給額が合致しているかどうかも確認してください。

・賃金支給台帳等により、各支給期間における賃金等の支給額を記入して下さい。
・課税対象のものについての記入ですので、非課税範囲内の通勤手当は支給額に含めないでください。 ただし、単価、区分については記入して下さい。